



人権・平和・命について学ぶ場

5月26日に交通安全教室、30日にインターネット人権教室が実施されました。

交通安全については4月25日号でも触れたとおり、皆さんの登下校をはじめ、いつ何時も危機意識を働かせる必要があります。最近のニュースでも小学校の登下校の列に自動車が入り込んでけがをしたり（飲酒運転等の）危険運転により器物等が破損されたりと心配は絶えません。

登下校中の附属中学校の生徒の様子について、地域の方が心配をしてくださり、「こんなことがありました。」と連絡をいただくこともしばしばあります。

今回の交通安全教室では、自分事として考えることができるように、①意識調査とその共有、②生徒の「なぜ」や「知りたい」ことについてデータを提供、③「分からないけどみんなで考えたら答えられそうな問い」を通して、グループ活動が展開されていました。

取組を評価した先生の声を紹介します。

アンケート結果から出てきた問題点を、自分事として振り返ることができました。また、なぜ、ヘルメット着用が必要なのかを話し合ったり、教師の話聞いたりとすることで、安全に対する意識が高まりました。

命（安全）について、改めて考えることができました。

インターネット人権教室では、各学級と東京のNTTとをZoomでつなぎ、私たちの身近なツールである「インターネット」に潜む「人権を侵害するおそれ」について学びました。講師の方が進行と説明をしながら、生徒による考えの交流を繰り返す形で学びが進みました。

今回の教室でキーワードとして出てきた言葉の1つに「リスクの回避」がありました。

インターネットには「光」と「影」があるとされて久しくなりますが、「光」と「影」とは何でしょうか。簡単にまとめると「光」≒「利便性」で、「影」≒「危険性」と言えるのではないのでしょうか。

これまでの指導では「危険性があるので使わない、○○しないようにしましょう。」というものが主流でしたが、これほどのネット社会になり、さらには小学生から自由にタブレットを使いこなすような教育が進められれば、「危険性があることを十分理解し、リスクの見積りをして（どうするか考えたうえで）使いましょう。」という指導にならなくてはなりません。

一人一人が、自分で考えたことを整理したり、仲間と対話をしたりしながら真剣に学んでいます。

人権について、改めて考えることができました。今後も、イルミネートオブヒューマンライツやPTCC討論会等でも人権について自分事として考える機会があります。

これから大切なことは、学びを生活に繋げていくことだと思います。そのために学校においては、道徳や特別活動（学級活動）の時間をはじめとする多様な場面で、考えさせる問い、適切な行動を促す指導を充実させます。

併せてご家庭でも、インターネットの正しい理解や、人権について子どもと対話する機会を設定していただけないでしょうか。

まずは、今現在リスクの見積りができているか、これまでにいやな思いや経験をしたことがないかを振り返ることから始めてみましょう。

本校卒業生の声 新聞掲載の一部より

5月13日付けの宮崎日日新聞の10面【文化】の欄に、「経系×緯系」という宮崎文化コラムが掲載されていました。本校卒業生（同窓会役員）で、書家の市原明華さんの書かれたもので、若いころに少しだけ書道にかじっていた私は、興味深く読ませていただいております。そのコラムの終盤に昨年度の卒業式、本年度の入学式にご臨席いただいた際の感想が綴られていました。

3月に母校の卒業式、続く4月の入学式に参列した。どちらの式辞にも実際に過ごしてきた日々と、そこに宿る思い、これから歩もうとする未来へのまなざしが、声に乗せられてははっきりと語られていた。心に届いたのは、きっと借り物ではなく、真に自分のものとして発せられた言葉だったからだろう。

卒業式の送辞や答辞、入学式の歓迎の言葉や誓いの言葉の中に、皆さんが学校生活を送る附属中学校を投影させた思いが十分にあった証だと嬉しく感じました。

「地域の中にある学校」という言葉を耳にする中で、本校は校区が広く、地域はないものと考えがちです。

しかし、この文章に触れて、卒業生、PTAを含む多くの方々が本校の教育を支え、応援してくださっていることを再確認することができました。

さらに「理想」の中学校になるように、みんなで手を携えて進んでいきたいものです。

宮崎地区総合体育大会始まる

5月31日から3年生にとっては最後の中体連の大会が始まりました。これまでの練習の成果を悔いのないように発揮してほしいと30日に行われた選手推戴式では、全校生徒で激励をしました。先行実施された女子ソフトテニス部は、県大会への出場は逃しましたが、チームが一丸となり、元氣よく戦い抜くことができました。

他の競技は、6月7日～10日の間に開催されます。部活動の様子を見て回ったところ、本番に向けて大詰めであり、気合いの入った声出し、プレーの確認が行われていました。気負いすぎることなく、平常心で頑張してほしいと思います。種目と期日を紹介します。

競技名	実施日	会場	初戦（時間は予定です）
陸上競技	7日、8日	ひなた宮崎県総合運動公園 陸上競技場	
水泳	7日	パーソルアクアパーク宮崎	
弓道	8日	ひなた武道場 弓道場	
剣道	7日、8日	ひなた武道場	
バドミントン	8日、9日	宮崎県体育館	
男子バレーボール	7日～9日	佐土原体育館	対木花中 7日9時15分
女子バレーボール	7日～9日	久峰中学校体育館	対宮崎西中 7日10時15分
軟式野球	7日～9日	SOKKENスタジアム	対久峰中 7日11時15分
男子ソフトテニス	7日～9日	宮崎市生目の杜運動公園 テニスコート	対田野中 7日9時30分
サッカー	7日、8日	綾町小田川人工芝グラウンド	対日向学院中 7日10時
男子バスケットボール	7日～10日	アリーナくにとみ	対赤江中、日向学院の勝者 8日10時30分
女子バスケットボール	7日～10日	アリーナくにとみ	対生目南中 7日9時

昨年度の地区大会、県大会においては、私自身が役員になっていないときに応援に行きました。生徒の全力プレーを見ると、元氣や感動をもらいます。ぜひ、文化部の生徒や部活動に入っていない生徒は、仲間の懸命な姿を応援しましょう。（保護者の皆様もぜひお願いします。）